

賀詞交歓会

安全・安心に寄与

北海道舗装事業協会ら

北海道舗装事業協会（中
田隆博会長）と日本道路建
設業協会（道建協）北海道
支部（中山晶敬支部長）、
北海道アスファルト合材協
会（玉川裕一会長）は7日、



札幌市中央区の札幌プリ
ンホテルで2026年新年
交歓会を開いた。来賓や会
員合わせて約310人が参
加し、道路舗装業界のさら

なる飛躍を願った。

3団体を代表してあいさ
つした中田会長は「新たな
担い手の確保は舗装業界で
も切実な課題だ」としなが
ら、協会が実施する写真・
動画コンテストやPR動画
の作成など担い手確保に向
けた取り組みを紹介し「資
材価格や賃金水準、運搬費
の上昇など業界を取り巻く
環境は厳しいものがある
が、会員企業とともに諸課
題に取り組んでいく」と決
意を表明した。

さらに経済発展に向けた
道路整備の必要性を強調し
「道路事業の重要性を広く
訴え掛けながら、舗装事業
を通じ北海道の暮らしの安
全・安心と国の発展に寄与
していく」と新年の抱負を
述べた＝写真。

続いて来賓の遠藤達哉北
海道開発局長、三橋剛北海
道副知事、天野周治札幌市
副市長、玉木勝美北海道建
設業協会副会長がそれぞれ
あいさつし、和泉晶裕北海
道建設業信用保証社長の音
頭で祝杯を挙げ、新年のス
タートを祝った。

